

2019 年度大阪・和歌山支部第 2 回資格更新研修会（1 区分）のお知らせ

秋晴の候とはいえ暑さが続いておりますが、会員各位におかれましては益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。以下の通り、2019 年度大阪・和歌山支部第 2 回資格更新研修会についてお知らせします。今回はパネルディスカッション形式です。諸事ご繁忙のことと存じますが、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

第 2 回資格更新研修会

日時 2019 年 10 月 27 日（日） 13:00～16:00（受付開始 12:30 より）

会場 大阪教育大学天王寺キャンパス西館ホール（西館 107 号室）（大阪市天王寺区南河堀町 4-88）
会場へは公共交通機関でお越しください。JR/地下鉄天王寺駅、近鉄大阪阿部野橋駅下車 徒歩約 10 分、JR 寺田町駅下車 徒歩約 5 分。
詳しいアクセス情報は http://osaka-kyoiku.ac.jp/campus_map.html#tennoji をご覧ください。

研修内容 「別居・離婚家庭の子どもへの心理支援の可能性」（3.0 時間 1.0 ポイント）

日本では離婚件数は毎年 20 万件を推移しており、親の離婚を経験する未成年の子の数は増加の傾向を示している。発達心理学的な研究からの知見によれば、子が幼いころからの父親の育児関与は認知、情動調整、社会性、自己肯定感など健全な発達を促進すると言われる。これは複数の視点からの子育てが功を奏していると考えられる。米国では離婚後も父母の共同子育てが促される社会が構築されてきたが、日本における共同子育てはまだ一般的ではなく、むしろ別居親による子どもとの面会交流要求の係争が増えている。また、一方の親から捨てられたと思う自己肯定感の低い子ども、同居親への遠慮から別居親に会いたいと言えない子ども、同居親からの情動的影響によって別居親を嫌悪する子ども（片親疎外）など、子どもの心理に好ましくない影響を与えることがある。そこでこのパネルディスカッションでは、曾山いづみ氏から、研究者としてのエビデンスに基づいて子どもの心理的葛藤、精神発達上に懸念される問題について説明いただく。また、離婚を経験する親子に対する心理支援として提供されている FAIT プログラムについても紹介いただく。築城由佳氏はシングルマザーの支援を通じて大切さに気づいた離婚後共同養育を普及促進する活動を始められた立場から、面会交流推進の壁となる諸問題を説明いただく。また当事者として、面会交流を始める同居親側の心理や交流後の成果についても話していただく。藤野悠樹氏には面会交流を始めておられる別居親当事者の立場から、また、面会交流を求める別居親の支援をされておられる立場から、別居親の心理について話していただく。三輪博志氏からは、司法への面会交流要求のご経験から単独親権制度など日本の法的不備の問題に詳しく、ジュネーブに日本の共同親権化について請願に行かれた立場から、米国などの海外の共同養育事情と比較して日本の問題点についてお話しいただく。

これらの話題提供の後に、フロアを含めたディスカッションを進め、臨床発達心理士として期待されることとできることについて話し合う。

講師 曾山いづみ氏（奈良女子大学助教）・築城由佳氏（特定非営利活動法人ハッピーシェアリング代表理事）
藤野悠樹氏（メンズカウニング協会会員）・三輪博志氏（医療法人春秋会城山病院 脳血管内治療科医長）

研修会に参加される方へのご案内

・2017 年度から、資格更新ポイントの管理は「会員情報管理システム」を使用しています。詳しくは、臨床発達心理士認定運営機構 HP（トップページ → 臨床発達心理士の方へ／最新のお知らせ → 会員登録情報・ポイント管理について）をご覧ください。

・事前参加申し込みは不要です。当日 ID 証を受付にご提出ください。

・日本臨床発達心理士会年会費が未納の方は研修会に参加できません。万一、研修会当日までに未納（納金処理未了）であることが後日判明した場合、研修ポイントが無効になることがあります。その場合も下記参加費の返金はできません。

・支部研修会参加費 500 円を当日受付にて徴収させていただきます。釣り銭の要らぬようご用意ください。

・ID 証をお持ちでない場合、10 分以上遅刻された場合、10 分以上早退される場合は、ポイント交付は行いませんのでご了承ください。

・研修会における写真撮影ならびに音声録音はお断りしています。退席をお願いすることもありますのでご注意ください。研修会の資料はご出席の方お 1 人に 1 部のみお渡しします。



日本臨床発達心理士会
大阪・和歌山支部事務局

〒582-8582 大阪府柏原市

旭ヶ丘 4-698-1

大阪教育大学教育学部 小松研究室

E-mail: hanwa@jacdp-kansai.org